

大 船 渡 市 行 政 改 革 実 施 計 画

【推進期間：平成 23 年度～平成 27 年度】

平 成 25 年 度 取 組 状 況

大船渡市行政改革推進本部

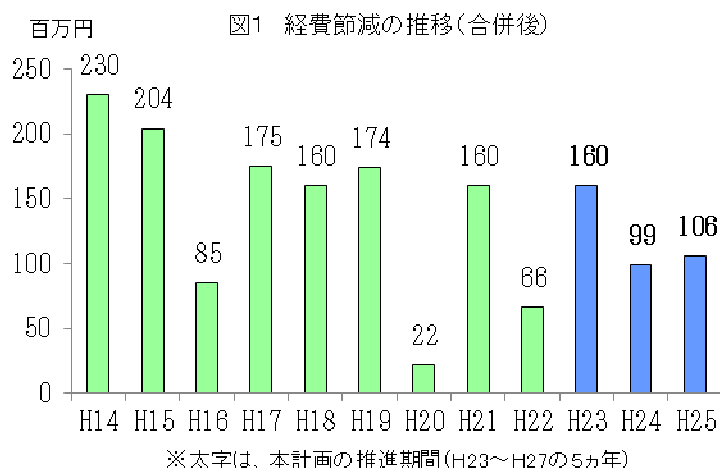
I 総括

平成 25 年度は、実施項目 74 項目に対して、「終了(完了)」と「着手」が 65 項目(全体の約 88%)であり、財政上、約 10,600 万円の成果が得られた。

(単位：件、千円)

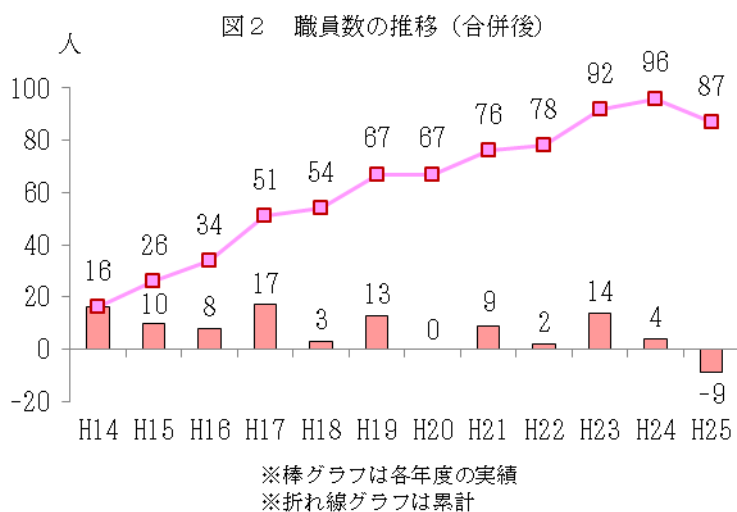
分類(大・中・小)	取組結果	実施 項目数	左の内訳				財政上の成果	
			終了	着手	休止	未着手	削減額	収納額
1 市民参画と協働の推進		19	2	14	0	3	0	0
(1) 行政の透明性確保と市政への意見の反映		8	0	8	0	0	0	0
① 積極的な行政情報の公開		3	0	3	0	0	0	0
② 広聴広報活動の拡充		5	0	5	0	0	0	0
(2) 市政への市民参画の拡充		3	0	2	0	1	0	0
① 政策形成への市民参画の推進		2	0	1	0	1	0	0
② 各種審議会等の見直し		1	0	1	0	0	0	0
(3) 市民活動推進のための環境づくり		8	2	4	0	2	0	0
① 各種団体等への支援と自立促進		4	1	3	0	0	0	0
② 協働の推進		4	1	1	0	2	0	0
2 効率的で質の高い行政運営の推進		26	0	24	1	1	72,167	0
(1) 成果重視の行政運営の推進		8	0	7	0	1	5,874	0
① 行政評価の推進		3	0	2	0	1	0	0
② 電子自治体の推進(ICT の活用)		4	0	4	0	0	1,440	0
③ 事務事業の再編成と業務プロセスの効率化		1	0	1	0	0	4,434	0
(2) 簡素で効率的な事務執行体制の整備		11	0	10	1	0	0	0
① 柔軟で機動的な組織体制の整備		2	0	2	0	0	0	0
② 民間委託等の推進		3	0	2	1	0	0	0
③ 定員管理及び給与の適正化		6	0	6	0	0	60,419	0
(3) 職員の育成と職場の活性化		7	0	7	0	0	0	0
① 職員の能力開発の推進		4	0	4	0	0	0	0
② 活力あふれる職場づくりの推進		3	0	3	0	0	0	0
3 健全な財政運営の推進		26	3	22	0	1	0	34,118
(1) 自主財源の確保と公有財産等の適正管理		12	0	12	0	0	0	34,118
① 自主財源の確保		8	0	8	0	0	0	23,674
② 公有財産等の適正管理		4	0	4	0	0	0	10,444
(2) 効率的・効果的な財政運営		14	3	10	0	1	0	0
① 経費の削減とコスト意識の徹底		1	0	1	0	0	0	0
② 補助金等の整理・合理化		1	0	1	0	0	0	0
③ 公営企業等の健全経営		2	0	1	0	1	0	0
④ 出資法人等の見直し		10	3	7	0	0	0	0
4 広域連携の推進		3	0	0	0	3	0	0
(1) 広域行政の推進		2	0	0	0	2	0	0
① 新たな事務の広域行政化への検討		1	0	0	0	1	0	0
② 広域合併の検討		1	0	0	0	1	0	0
(2) 広域的団体への参画の推進		1	0	0	0	1	0	0
① 広域連携組織の見直し		1	0	0	0	1	0	0
合 計		74	5	60	1	8	72,167	34,118

平成 13 年 11 月 15 日の旧三陸町との合併以降、平成 25 年度までの多くの取組により、約 16.4 億円の経費削減が図られている。(図 1 参照)



また、職員数については、平成 23 年度までの定員適正化計画のもとで、平成 23 年 4 月 1 日までの削減目標 75 人に対し、平成 21 年度までに 76 人削減して目標を達成した。

なお、平成 25 年度までにおいては、87 人の削減となっている。(平成 25 年度に職員数が増加しているが、これは震災復興対応のため、正規職員のほか、任期付職員(8 人)を採用したことによるものである。)(図 2 参照)



Ⅱ 取組分類ごとの主な取組状況

1 市民参画と協働の推進

中分類	小分類	実施項目	主な取組
(1)行政の透明性確保と市政への意見の反映	② 広聴広報活動の拡充	市政モニター等の活用	市政モニターの全体会議の開催や定期報告を実施するとともに、随時報告への受付対応を行った。
(2)市政への市民参画の拡充	① 政策形成への市民参画の推進	計画策定への市民意見の反映	・大船渡市復興計画推進委員会を4回開催し、委員から意見等を求めた。 ・復興のまちづくりに向けた地区懇談会を市内 13 地区で開催し、市民から広く意見を聴いた。
(3)市民活動推進のための環境づくり	① 各種団体等への支援と自立促進	外郭団体間の連携及び統廃合	小中学校体育文化活動費補助金交付要綱を整備し、小中学校長会事務局を移管した。
	② 協働の推進	指導・助言できる体制整備 市民活動支援センターの設置	大船渡市市民活動支援センター(事務所)をサンリア内に移設し、市民活動団体の支援を本格的に実施した。

2 効率的で質の高い行政運営の推進

中分類	小分類	実施項目	主な取組
(1)成果重視の行政運営の推進	①行政評価の推進	職員研修の実施	採用後2年までの職員を対象に、市職員が講師となり、行政評価の基本研修を開催した。
	②電子自治体の推進(ICTの活用)	バーコード処理システム方式の導入	第23回参議院議員通常選挙において、有権者300人以上の投票所を対象に、当日投票システムを導入した。
(2)簡素で効率的な事務執行体制の整備	①柔軟で機動的な組織体制の整備	公立保育所・幼稚園の効果的かつ効率的運営	吉浜地区及び綾里地区において認定こども園を運営するほか、越喜来地区で幼保合同活動を実施している。
	②民間委託等の推進	事務事業の民間委託	平成26年度に北部学校給食センター(猪川小・第一中の1か月分を含む)及び立根(平成26年7月まで)・綾里学校給食共同調理場の調理を民間委託するため、契約手続を進めた。
	③定員管理及び給与の適正化	給与の適正化	職員給与の減額を前提に地方交付税が減額されたことから、当該減額分に係る職員の給与減額支給措置を実施した。(削減額60,419千円)
(3)職員の育成と職場の活性化	①職員の能力開発の推進	各種職員研修	監督者級研修や一般職員研修をはじめ、各種研修に職員が参加した。

3 健全な財政運営の推進

中分類	小分類	実施項目	主な取組
(1)自主財源の確保と公有財産等の適正管理	①自主財源の確保	収納率向上対策	・市税等収納率向上特別対策本部会議で決定した徴収方針に基づき、徴収事務を進めた。 ・預貯金や給与等の差押え、インターネット公売等により、税収の確保に努めた。(収納額12,542千円) ・下水道受益者負担金について、未納者に対し、督促状の送付や訪問による個別相談(滞納繰越分)を行う等、収納確保に努めた。(収納額3,110千円) ・水道料金等について、未納者に対し、電話等で納付を催促したほか、戸別訪問及び給水停止警告を実施して収納確保に努めた。(収納額7,265千円)
		使用料・手数料の定期的な見直し	全208件の使用料・手数料の見直しを検討し、うち9件について見直し、調整を実施した。
	②公有財産等の適正管理	未利用地の適正処理	未利用地の売買・新たな賃貸借契約等の事務を進めた。(収納額10,444千円)
(2)効率的・効果的な財政運営	②補助金等の整理・合理化	市単独補助金等の見直し	平成26年度の予算編成にあたり、「補助金等の見直しに関する指針」に基づき、各種補助金等を精査した。

中分類	小分類	実施項目	主な取組
(2)効率的・効果的な財政運営	④出資法人等の見直し	関与法人の経営状況等の把握と適切な指導 出資法人等への出資金の検証	財団法人三陸教育施設運営会解散に伴う清算事務を完了した。

4 広域連携の推進

※なし